



梅雨を楽しむ

紫陽花のはなし



沖縄、奄美地方は梅雨のに入ったようで、間もなく全国的に梅雨前線が北上してくる季節になりましたね。毎日雨が續くとなんとなくどんよりした気持ちになりますが、今回は紫陽花のお話をしたいと思います。私は紫陽花が大好きで、毎年新品種をついつい買ってしまいます。今年はどんな新種が出るのかとても楽しみです♪

紫陽花の種類は、現在では 2000 種類以上の品種が存在していて、世界中で品種改良がおこなわれていて、毎年新品種が誕生しているので、その数はどんどん増え続けているようです。歴史は古く、文献資料では、奈良時代から記録があって、日本原産の花だそうです。ただし現在のように観賞用の植物として親しまれるようになったのは戦後だというのはちょっと驚きますよね。基本の紫陽花の種類は、大きく分けると「ホンアジサイ（てまり咲）」「ガクアジサイ」「西洋アジサイ（品種改良）」の 3 つのタイプに分けられます。ガクアジサイが変化したのがホンアジサイで、ガクアジサイがヨーロッパで品種改良されたものをセイヨウアジサイと呼ぶそうです。

日本は、土壌が酸性～弱酸性で「青色」もしくは「藤色」の紫陽花が多く、アルカリ性の土壌にするとピンクの花が咲くのはみなさんご存じだと思います。

ちなみに、紫陽花の学名はギリシャ語「Hydrangea」、「水の器」という意味です。雨を受け止める花って、なんと神秘的な名前でしょう。

雨の音を聞きながら紫陽花を眺めていると、気持ちが穏やかになります。梅雨のジトジトした季節は、憂鬱な気分になってしまうこともあるかもしれませんが、しとしとと降る雨に濡れて咲く花は雨の日特有の霞がかかったような空気の中でとても幻想的です。福島県にも紫陽花の名所がいくつかあって、白河関の森公園は、20 種類の紫陽花が 10000 株の花を咲かせるそうです。傘を差してのお散歩に出かけてみては如何でしょうか？



【お父さんありがとう】～父の日 今年6月18日～

父の日は毎年 6 月の第 3 日曜日となっています。母の日に比べ盛り上がりにかけるような気がしますが、一家の大黒柱のお父さんに日ごろの感謝、お疲れ様でした！の気持ちを込めて、父の日に名入れのどら焼きと、キーホルダーのセットは如何でしょうか？どら焼きには感謝の言葉、キーホルダーには、名前や車のナンバーなどの刻印も出来ます。



みちのくの里 父の日

検索

FROM-ZERO 通信は弊社のお取引先の皆様に毎月配布させていただいている情報誌で



<http://www.office-0.co.jp/>

株式会社 オフィスゼロ

〒963-0201 福島県郡山市大槻町字下町 128

TEL 024-962-4709 FAX 024-962-4710



Web サイト ブログ